

## 入院について よくある質問

Q1：お酒やタバコはできますか？

A1：お酒は心身に大きな影響を及ぼさない範囲で可能です。あらかじめスタッフにご相談ください。タバコは院内で吸うことはできません。

Q2：どんな病気でも入院できますか？

A2：緩和ケアはがんに限らず命に関わるような重大な病気が対象ですが、当院ではがん（悪性腫瘍）の方に限らせていただいています。

Q3：緩和ケア病棟と一般の病棟はどちらがうのでしょうか？

A3：緩和ケア病棟に入院出来るのは悪性腫瘍（がん）の患者さんです。がんによるつらさがあり入院治療が必要だったり、自宅での療養が困難になった時に、ご相談の上で受け入れています。手術や抗がん剤治療、強力な感染症治療、繰り返す輸血などは、緩和ケア病棟では行わないこともあります。

緩和ケア病棟は 14 床あり、全室個室です。無料の個室 8 床、有料の個室 6 床です。”

Q4：面会はいつでもできますか？

A4：緩和ケア病棟では面会時間の制限はしていません。ご家族の都合に合わせてご来院ください。ただし、他の患者さんへのご配慮をお願いします。

夜間は特に静粛を保つため大人数での来院や小さなお子さんの来院はお控えください。

時期によっては感染対策のため面会を制限させていただくことがあります。

**Q5：現在他院に入院中です。緩和ケア病棟に転院したいのですがどうすればいいでしょうか？**

A5：まずは、現在入院中の病院の相談窓口、あるいはスタッフの方に聞いてみてください。当院へ情報をいただき、受け入れ可能であれば連絡差し上げます。その後ご家族に当院においていただき、入院の申し込みをした後に転院していただきます。

情報をいただいてから転院するまで、早くても1週間程度、遅ければ2週間以上かかることがあります。早めにご相談ください。

**Q6：入院が3ヶ月たつと追い出されてしまいますか？**

A6：入院が必要な状態か、当院以外にその人にとってもっといい場所はないか、をその時々で考えて判断します。

3ヶ月たっていないなくても在宅や施設、他の病院を考えていただくこともありますし、治療の必要上何ヶ月も入院を続けざるをえない方もいらっしゃいます。期限を設けているわけではありませんが、2、3ヶ月を越える方はごく一部です。

緩和ケア病棟のベッド数は限られています。よりつらい状態の方に利用していただくために、状態が安定したらベッドをあけてもらいます。

**Q7：心配なのでずっと入院させてもらえますか？**

A7：病気を抱えてご自宅で過ごすことは、いろいろとご不安もおありかと存じます。ご家族の介護のご負担もおありかもしれません。不安と負担を減らす方法を一緒に考えましょう。

入院すると安心かもしれませんが、自分らしく過ごすという意味では自宅には及びません。

自宅で過ごせる間はできるだけ自宅で過ごしてもらいます。もし入院が必要な時は、いつでも対応いたします。

**Q8：家族も泊まることができますか？**

A8：ご家族の面会は自由です。病室に泊まることも可能です。状態が不安定な時は、家族控室で休んだり泊まったりすることも可能です。ただしお子様の宿泊はお断りしています。ご家族もできるだけ疲れないよう、ご留意ください。

なお、感染対策のため面会や付き添いを制限することがあります。

**Q9：ペットを病室内に連れてきてもいいですか？**

A9：ケージで持ち運びができる程度の大きさで、他の患者さんに迷惑を及ぼさないなど一定の条件を満たせば面会可能です。スタッフにあらかじめご相談ください。